

連絡先: 物流・自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
TEL: 03-5253-8111 内線42361
アドレス: <https://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日: 令和6年11月5日

リコール届出番号	5564	リコール開始日	令和6年11月6日
届出者の氏名又は名称	株式会社 クボタ 代表取締役 社長 北尾 裕一	問い合わせ先: トラクタ品質保証部 TEL:072-260-9119	
不具合の部位(部品名)	かじ取り装置(ハンドル、コラム)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	農耕トラクタのステアリングコントローラに付属されるホルダにおいて、水浸入および振動に対する設計が不十分なため、長期間使用することでホルダに接続されるスプラインに錆が発生し、摩耗する。そのため、そのまま使用を続けるとスプラインの摩耗が進み、最悪の場合、ステアリングが空転し、ステアリング操作ができなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両に対し、水浸入対策としてステアリングコントローラ上部にシール部材を追加し、振動対策としてステアリングコントローラ取付部の周辺部品を補強した改善品(①)に交換する。また、改善措置時にステアリングコントローラを含む周辺部品が固着している場合は、新品(②)に交換する。 なお、改善措置用部品の準備に時間を要するため、2022年以前に生産した車両(※)については使用者に不具合内容を知りて使用停止の注意喚起を行う。その際、使用継続を要望されるお客様については該当箇所を点検し、錆が確認されない場合は暫定的に使用継続可とする。錆が確認された場合には、該当部品及び周辺部品を新品(③)へ交換し、暫定的に使用継続可とする。		
不具合件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	販売会社からの情報による		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・使用者:使用者を把握しているため、直接訪問して通知する。 ・自動車特定整備事業者:全使用者を把握しているため周知の措置は取らない。 ・弊社ホームページに掲載する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
クボタ	-	「MR1000A」	MRA-50126 ~ MRA-50270 令和元年7月3日 ~ 令和元年11月28日	10	(※): 10台
		「MR1000A-PC」	MRA-50128 ~ MRA-50293 令和元年7月3日 ~ 令和元年12月23日	13	(※): 13台
		「MR1000A」	KBUMKCGCCL8H50477 ~ KBUMKCGCVP8A50840 令和2年8月27日 ~ 令和5年1月20日	30	(※): 29台
		「MR1000A-PC」	KBUMKCGCTL8H50473 ~ KBUMKCGCLN8L50830 令和2年8月25日 ~ 令和4年11月29日	24	(※): 24台
		「MR1000AH」	KBUMKCMCJM8L60173 ~ KBUMKCMCHR8G60572 令和3年11月19日 ~ 令和6年7月19日	119	(※): 44台
		「MR1000AH-PC」	KBUMKCMCLM8L60177 ~ KBUMKCMCAR8G60570 令和3年11月19日 ~ 令和6年7月25日	52	(※): 20台
	-	(計4車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和元年7月3日 ~ 令和6年7月25日	(計248台)	

[注意事項]

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。
改善措置の内容の①～③については、改善箇所説明図の該当箇所を示します。